

皆様

2015年10月24日に兵庫医療大学で開催いたしました日本神経筋疾患 摂食・嚥下・栄養研究会（JSDNNM）神戸大会を、無事終了することができました。

おかげさまで280人近くのかたがご参加くださり、皆様の摂食嚥下および栄養に関する医療への情熱を肌で感じることができました。

本大会では、「食のケアと服薬のケア」というテーマを掲げましたが、そのテーマにふさわしい多くのご演題発表をいただきました。

また学会企画としての

特別講演 「パーキンソン病治療最前線」

セミナー「神経筋疾患における嚥下造影・嚥下内視鏡のコツ」

ランチョンセミナー 「認知症患者における摂食嚥下の諸問題」

パネルディスカッション 「服薬と嚥下障害」

のご講演では、それぞれの専門領域の先生が議論を深めてくださり、チーム医療の醍醐味を改めてかみしめることができました。

これもひとえに皆様方のお力添えによるものと、心より御礼申し上げます。神経筋疾患における摂食嚥下栄養障害に対する医療は、今後ますますその重要性を増していくと思います。

今後とも皆様とともに、この領域の医療のエビデンスを高めていけますよう、本研究会の発展にお力をいただきたく、よろしく願いいたします。

2015年11月

第11回 JSDNNM 神戸大会学術集会 大会長 野崎園子

